

**脳卒中・急性心筋梗塞の
急性期医療実態調査報告書
～平成 26 年度・平成 27 年度実施分～**

平成 29 年 3 月

北海道総合保健医療協議会地域保健専門委員会

循環器疾患対策小委員会

はじめに

北海道医療計画では、地域の中で限られた医療資源を有効に活用しながら、急性期から在宅療養までの切れ目のない医療サービスを効率的かつ継続的に提供できるよう、患者数が多く死亡原因の上位を占めるがん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病の4つの生活習慣病に精神疾患を加えた5疾病について、医療連携体制の構築に取り組むこととしています。

広域な本道では、急性期を担う医療機関等の医療資源も偏在していることから、医療連携体制の構築に向けた方策は、地域の特性をより詳細に把握した上で、検討することが必要です。

当委員会では、各医療機関の協力のもと、脳卒中と急性心筋梗塞の発症から急性期医療までの時系列的な実態を把握するための調査を、平成21年度から2か年にわたり実施しており、この調査から5年が経過するなかで、その後の実態やこの間の状況変化等を把握するため、平成26年から2か年かけて再度調査を行いました。

この度、調査結果を取りまとめましたので御報告するとともに、今回の結果から得られた実態と課題が、今後、地域の関係機関の皆様で共有され、適切な医療提供による患者の方々のQOL（生活の質）向上と地域特性に基づく医療連携体制の構築の一助となることを期待しています。

平成29年3月

北海道総合保健医療協議会地域保健専門委員会
循環器疾患対策小委員会会長 寶金 清博

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
がん対策等担当課長 畑島 久雄

はじめに

I 全道の状況について

- 1 調査目的
- 2 調査方法
- 3 回収状況
- 4 調査結果
 - 【脳卒中】
 - 【急性心筋梗塞】
- 5 分析結果
 - 【脳卒中】
 - 【急性心筋梗塞】
- 6 考察
 - 【脳卒中】
 - 【急性心筋梗塞】
 - 【全体を通して】

II 各圏域の状況について

- 1 道南
- 2 道央
- 3 道北
- 4 オホーツク
- 5 十勝
- 6 釧路・根室

III 関連資料

- ☆ 脳卒中と急性心筋梗塞の比較

おわりに

参考資料